エコロジカル聖書解釈の手引き

関西学院大学キリスト教と文化研究センター◎編

大宮有博（関西学院大学法学部教授）、**大澤香**（神戸女学院大学文学部准教授）
東よしみ（関西学院大学神学部准教授）、**藤原佐和子**（立教大学文学部キリスト教学科兼任講師）

神、自然、人が調和のうちに生きるために。
聖書を深く読むと見えてくる、「極めて良かった」世界を回復するための聖書学！

「地を治めよ」（創世記1：28）と神に造られた人間として、
神と被造物の声を聖書から聞き、
21 世紀の環境問題を、聖書から考えるためのはじめの一歩。
気鋭の学者たちによる、6 つの論考を収録。

目　次

エコロジカル聖書解釈の視点で読む安息日　大宮有博
「地球」の声を聞くエコロジカル聖書解釈の視点で読む「バラムとロバ」　大宮有博
人間とは何か　エコロジカル聖書解釈の視点で読む『ヨナ書』　大澤　香
エコフェミニスト解釈の視点で読むヨハネ福音書のプロローグ　東よしみ
エキュメニカル運動における環境正義と〈いのちの問題〉　藤原佐和子

四六判・並製・104頁、定価1,650円（本体1,500円+税）　ISBN978-4-87395-831-6　C0016（日キ販）